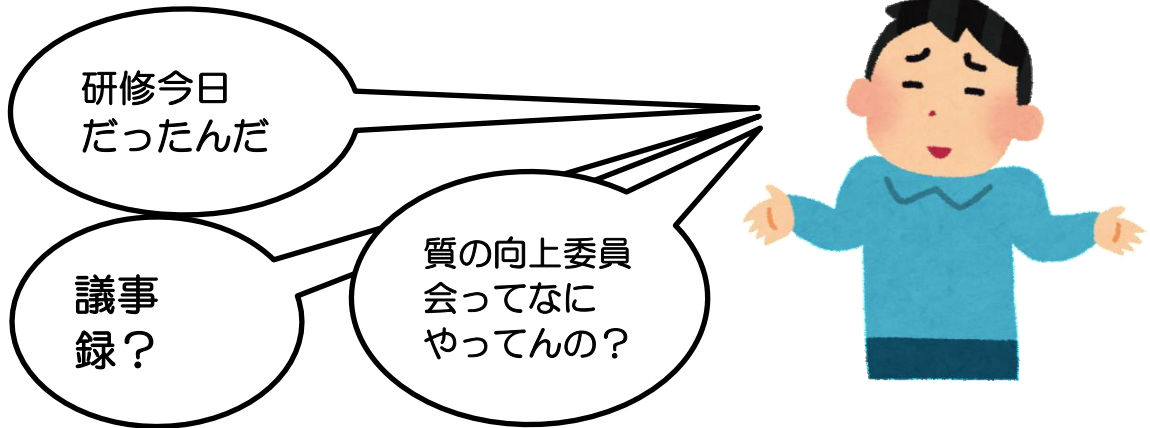


演題名	<p style="text-align: center;">質向委員会の内容の周知率を向上させる ～議事録のフォーマット変更を行う～</p>		
施設名	ケアセンターけやき	発表者(職種)	よしだ すぐる 吉田 卓 (作業療法士)
チーム名	質向委員会		
取り組種別	問題解決型		
分類	④無駄の削減や能率向上、業務環境の改善をめざすもの		
改善しようとした問題課題	質の向上委員会にて話し合っている研修やTQM活動の周知が施設全体に行えていない。		
改善の指標とその目標値	(指 標) 周知率62.5% (目標値) 周知率100%		
実施した対策	現在周知するために使用している議事録を改変し、全職員が確認するようにした。		
改善指標の対策実施前後の変化	(実施前) 周知率62.5% (実施後) 周知率100%		
歯止めと標準化	月に一度の委員会にて必ずサインを行えているかの確認を行う。 マニュアルを作成し、各部署保管用ファイルの裏表紙に貼り付けを行った。		
活動の種類 ※複数選択可	④組織全体で取り組んだ活動	<p style="text-align: center;">チーム メンバー (職種)</p>	1 吉田 卓 作業療法士
活動の場 ※複数選択可	④その他		2 前田 和音 介護福祉士
活動期間	平成 29 年 6 月 ～ 11 月		3 松坂 加奈子 介護福祉士
リーダー名 (職種)	吉田 卓 (作業療法士)		4 味村 陽子 介護福祉士
活動回数	6 回		5 勝又 達也 居宅支援専門員
			6 伊藤 志乃 看護師

【現状把握】

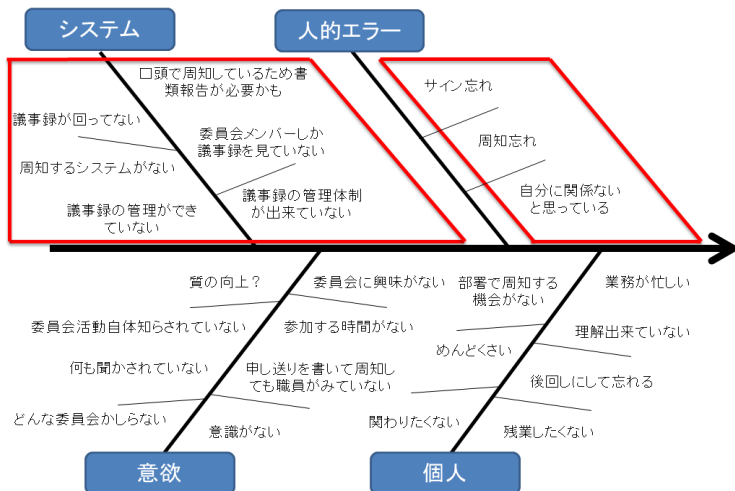
テーマ選定で問題点を募った際出た意見として研修の日程が周知できていない、質の向上委員会という委員会がどんな委員会かわかっていない、議事録を見たことがないという意見が上がった。これらの根本の原因を考えるとそもそも委員会の内容が全職員に行き届いていない状態であった。



【目標設定】

委員会内容周知率を62.5%⇒100%

【要因解析】



委員会内容の周知が悪い

周知・管理するシステム不足

人的エラーに対するフォロー×

人的エラーにも対応できる周知システムを考案する必要性あり

【対策の立案と実施】

P

- 委員会後 議事録作成（その日までに）
- 委員会の議事録を各部署で印刷ファイル保管
- 部署内全員の確認印orサイン
- 月に一度の委員会で捺印の確認

部署内全員がサインできるように改変

※共有ファイルの全体→会議録→質の向上委員会→平成28年度に入ってます。確認をお願いします。

次回会議：5/10

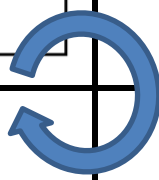
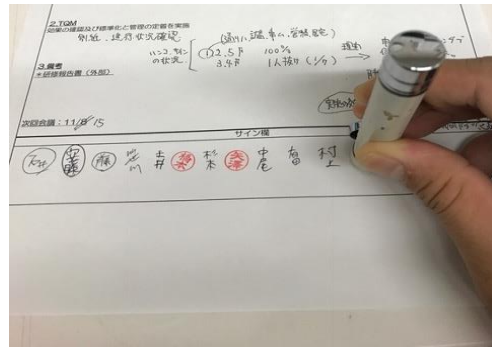
センター長	ホーム長	角山主任	訪番	デイ	4F GH	3F GH	2F 特定	居宅	デイケア	栄養科	事務
-------	------	------	----	----	-------	-------	-------	----	------	-----	----

※委員会欠席者は会議録閲覧後、承認印を捺印の事

次回会議：7/14

サイン欄

D



Planのサイクルは定着している

委員会不参加時は他部署の委員に委託する

委員会に参加できないと確認が行えない

期日を設け(月末)それまでにサインが行われていない場合、委員が促す

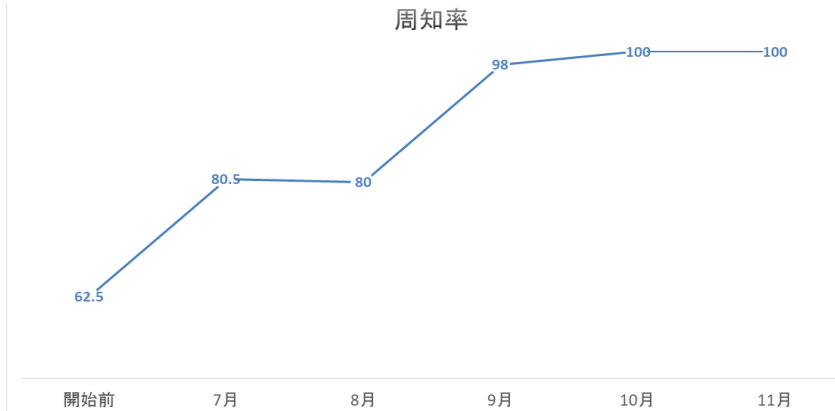
サインを忘れてしまう人がいる



A

C

【効果の確認】



一度目のPDCAサイクルでは80%前後であったが、再対策を行うことで100%まで上げることができた。
波及効果として議事録の抜けがなくなったということ、研修の参加率が向上したことが有形効果としてみられ、無形効果としては職員個々の委員会活動への意識が向き、検収日の再確認などが少なくなった。

【標準化と管理の定着】

	What	Why	Who	When	Where	How
標準化	サインor捺印	議事録を忘れないよう	質向委員会	月末までに	各部署	委員会にて確認
教育	マニュアル作成	管理方法の周知の為	質向委員会	常時	各部署	マニュアルを作成し各部署保管用ファイル表紙に貼付け
管理	議事録捺印チェック	周知率の確認のため	質向委員長	月に1度	食堂	スタッフ全員の捺印・サインが行われているか確認

【反省と今後の進め方】

	良かった点	悪かった点
テーマの選定	委員会として重要性の高い課題を選定することができた。	-
現状把握	過去の資料で確認できたため簡易的に行えた。	個々の周知率しっかりとデータ化すべきであった。
目標設定	委員会としてありがたい姿を目標に挙げる事ができた。	-
活動計画の作成	-	改善案を実施した影響もあり予定より大きく遅れた
要因の解析	的確かつ簡潔な意見が出たためスムーズに進行できた。	もう少し掘り下げて意見交換を出来ると良かった
対策の立案と実施	要因解析によりの確な対策をうてた。	-
効果の確認	職員の意識が向上し、研修率の向上に繋がった。議事録の抜けも見られなくなった。	-
標準化と管理の定着	今後も考慮した方法が立案できた	-